

小松市文化財保存活用地域計画

Komatsu City Cultural Property Preservation and Revitalization Plan

かわら版

第 **3** 号
令和 5 年 12 月

小松市では、市内の文化財の保存・活用推進を目的に「小松市文化財保存活用地域計画」の作成を進めています。かわら版では、検討の途中過程を市民の皆様にお知らせしていきます。

文化財を未来へ継承していきます

文化財は、先祖より継承されてきた小松市の歴史文化を語る大切な遺産です。指定や登録されていないものも含めて、市内の全ての文化財を対象として、所有者だけでなく、住民や団体、多様な分野の方々との連携・協働により、地域総がかりで文化財を活かし守っていきます。

目指す将来像

ものづくりと交流の物語をつむぐまち・小松
～文化財を知り、活かし、守り繋ぐ、地域と人が輝くまちづくり～

文化財の保存・活用の方向性

- ① 文化財を知り、見出し、発信し、小松の文化財（タカラ）を磨きます
- ② 文化財を地域と人が活かして守る、歴史文化のまちづくりを推進します
- ③ 文化財を守り繋ぐため、保存活用体制を整備し地域と人を育てます

※現時点の案であり、変更になる可能性があります

地域の歴史文化を探る！ 第 2 回ワークショップ

小松市における文化財の保存・活用の具体的な取組について意見交換を行うことを目的に、ワークショップを実施します。ご興味・関心のある方は参加ください！

日 時 令和 5 年 12 月 23 日（土）13:30～15:30

会 場 芦城センター 2 階 ホール A、B
(小松市相生町11)

講 師 小浜市産業部文化観光課課長 下仲 隆浩

コメンテーター 公立小松大学准教授 朝倉由希

テーマ 小浜市における文化財の保存・活用の取組について

小浜市では、既に令和 2 年に文化財保存活用地域計画を作成し、市民も積極的に文化財の保存・活用に取組んでいます。小浜市での取組を紹介いただきながら、小松市における取組について意見交換を行います。

申し込み 文化振興課 ☎ 0761-24-8130



地域の方々へのヒアリングを行いました

令和4年度より、地域ごとにヒアリングを行っています。ヒアリングは、地区の歴史文化に詳しい方々にお集まりいただき、地域に眠るお宝（文化財）や現在の活動、さらには今後の取組についてもお聞きしています。令和5年8月には南部地区、板津地区で実施しました。

「公民館に、昔の衣装や道具、お膳セット、歴史的な資料などを保管している」という現状や、獅子舞、虫送り、左義長などのお祭り・行事の実施状況などをお聞きしました。また、「『計画』をきっかけとして、お年寄りへの聞き取りや記録を行いたい」などの積極的なご意見もいただきました。



公民館でのヒアリングの様子

令和5年度第1回地域計画策定協議会を開催しました

令和5年8月18日、計画の策定に向けて、小松市文化財保存活用地域計画策定協議会を開催しました。同協議会は昨年からはじまり、今回は、これまでの文化財調査等の報告や保存・活用に関する課題や方針について協議を行いました。

文献調査やヒアリングをもとに作成した文化財リストを確認しながら「膨大な資料は小松市の長年の成果」「いかに活用していくかが大事」「この会議だけでなく、地元の方に知ってもらうこともやってもらいたい」といった意見が出されました。

今年度は2回の開催を予定しており、文化財を活かしていくための小松市の特徴をあらわすストーリーづくり、具体的な事業についても協議を行う予定です。



地域計画策定協議会の様子

ワークショップを開催しています

計画作成において、市民や、歴史文化に関わる活動を行っている方々にお集まりいただき、ワークショップを実施しています。有形文化財の日頃の見守りや災害時のレスキューなどは、所有者や行政だけでなく地域の力が必要です。ワークショップでは、地域における文化財保存・活用を考えるため、保存・活用の取組について意見交換を行っています。

令和5年度は、具体的な保存・活用の取組について意見交換を行う予定です。

また、学校教員を対象としたワークショップも実施予定であり、幅広い意見を集め、計画の中に反映させていきます。



令和4年度のワークショップの様子

地域の歴史文化を探る! 第3回ワークショップ

日時 令和6年2月17日(土) 13:30~15:30

会場 第一地区コミュニティーセンター 2階 ホールA・B
(小松市白江町ツ108番地1)

講師 公立小松大学准教授 朝倉由希

内容 小松大学生とともに小松市における取組について、意見交換を行います。